

第二十一條 恩給金庫ハ其ノ債權ヲ確保スル目的ヲ以テ命令ノ定ムル所ニ依リ債務者ニ代リテ恩給及年金ニ關スル請求其ノ他ノ行爲ヲ爲スコトヲ得

第二十二條 恩給金庫ハ左ノ方法ニ依ルノ外業務上ノ餘裕金ヲ運用スルコトヲ得ズ
一 國債、地方債又ハ主務大臣ノ認可ヲ受ケタル有價證券ノ取得ヲ爲スコト

二 大藏省預金部若ハ銀行ヘノ預金又ハ郵便貯金ト爲スコト
第二十三條 恩給金庫ハ資本金ノ十分ノ一以上ノ拂込アリタルトキハ其ノ業務ヲ開始スルコトヲ得

第四章 擔保ノ效力
第二十四條 擔保ニ供セラレタル恩給又ハ年金ハ恩給金庫ノ其ノ支拂ヲ求ムルコトヲ得

第二十五條 公務員(之ニ準ズル者ヲ含ム)ガ其ノ受ケタル恩給又ハ年金ヲ擔保ニ供シタルトキハ其ノ效力ハ其ノ遺族ノ受ケタル恩給又ハ年金ヲ擔保ニ供シタルトキハ其ノ效力ハ其ノ遺族ノ受ケタル恩給又ハ年金ノ上ニ及ブコトナシ

第二十六條 恩給ヲ擔保ニ供シ恩給金庫ヨリ貸付ヲ受ケタル者ハ其ノ債務ノ完済ニ至ル迄ハ其ノ恩給ヲ受ケタルノ權利ヲ拋棄スルコトヲ得ズ
第二十七條 再就職其ノ他ノ事由ニ因リ恩給ガ改定若ハ更正セラレ又ハ年金ガ進級増額若ハ更正セラレタル場合ニ於テ恩給金庫ガ改定、進級増額又ハ更正前ノ恩給又ハ年金ニ付擔保權ヲ有スルトキハ恩給金庫ハ當然新恩給又ハ年金ヲ受ケタル者ニ對シテ舊恩給又ハ年金ノ擔保權ヲ行使スルコトヲ得

ルコトヲ得但シ其ノ貸付金及所有ニ係ル有價證券ノ現在高ヲ超過スルコトヲ得ズ
第三十六條 恩給債券ハ額面金額五十圓以上トシ無記名札付トス但シ應募者又ハ所有者ノ請求ニ依リ記名ト爲スコトヲ得
恩給債券ハ割引ノ方法ヲ以テ之ヲ發行スルコトヲ得
第三十七條 恩給金庫ハ恩給債券借換ノ爲一時第三十五條ノ制限ニ依ラズ恩給債券ヲ發行スルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ恩給債券ヲ發行シタルトキハ發行後一月内ニ其ノ發行額面金額ニ相當スル舊恩給債券ヲ償還スベシ
第三十八條 恩給債券ハ賣出ノ方法ヲ以テ之ヲ發行スルコトヲ得
第三十九條 恩給金庫ニ於テ恩給債券ヲ發行セントスルトキハ主務大臣ノ認可ヲ受クベシ
第四十條 恩給債券ノ消滅時効ハ元金ニ在リテハ十五年、利子ニ在リテハ五年ヲ以テ完成ス

第四十一條 所得税法及有價證券移轉税法中國債以外ノ公債ニ關スル規定ハ恩給債券ニ之ヲ準用ス
第四十二條 本章ニ規定スルモノノ外恩給債券ニ關シ必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第六章 會計

第四十三條 恩給金庫ノ事業年度ハ四月ヨリ翌年三月迄トス
第四十四條 恩給金庫ハ每事業年度ニ於テ準備金トシテ剩餘金ノ十分ノ一以上ヲ積立ツベシ

恩給金庫法

類又ハ更正前ノ恩給又ハ年金ニ付擔保權ヲ有スルトキハ恩給金庫ハ當然新恩給又ハ新年金ノ上ニ擔保權ヲ有ス

第二十八條 恩給ヲ擔保ニ供シタル者再就職シ恩給ヲ停止セラルル場合ニ於テハ恩給金庫ハ恩給ノ支給金ヲ以テ辨濟ヲ受クベキ金額ノ範圍内ニ於テ其ノ者ノ受クベキ俸給中ヨリ貸付金額ノ辨濟ヲ受ケタルコトヲ得

第二十九條 恩給又ハ年金ヲ擔保トスルニハ其ノ證書ヲ恩給金庫ニ交付スベシ但シ恩給ノ裁定前豫メ之ヲ擔保トスル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第三十條 恩給ノ裁定前豫メ之ヲ擔保トシテ貸付ヲ爲シタルトキハ恩給金庫ハ遲滞ナク裁定應ニ其ノ要旨ヲ申告シ置クコトヲ要ス
第三十一條 前條ノ規定ニ依ル申告ヲ受ケタル件ニ付恩給給與ノ裁定ヲ爲シタルトキハ裁定應ハ恩給證書ヲ恩給金庫ニ交付スベシ

第三十二條 裁定ヲ經タル恩給又ハ年金ヲ擔保トシテ貸付ヲ爲シタルトキハ恩給金庫ハ遲滞ナク恩給ノ裁定應又ハ賞勳局及支給應ニ其ノ旨ヲ申告スベシ擔保權ノ消滅シタルトキ亦同ジ

第三十三條 恩給金庫ニ擔保ニ供セラレタル恩給又ハ年金ニ付證書ノ再發行ヲ爲ス場合ニ於テハ新證書ハ之ヲ恩給金庫ニ交付スベシ擔保ニ供セラレタル恩給又ハ年金ヲ改定、進級増額又ハ更正スルニ當リ新證書ヲ發行スル場合亦同ジ

第三十四條 本章ニ規定スルモノノ外恩給又ハ年金ノ擔保ノ實行ニ關シ必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第五章 恩給債券

第三十五條 恩給金庫ハ拂込資本金額ノ十五倍ヲ限リ恩給債券ヲ發行スルコトヲ得

第四十五條 恩給金庫ハ成立後十六事業年度ノ間ハ主務大臣ノ認可ヲ受ケ政府ノ出資ニ對スル剩餘金ノ配當ヲ減額シ又ハ之ヲ爲サザルコトヲ得
第四十六條 恩給金庫ハ設立ノ時及每事業年度ノ初ニ於テ財産目録、貸借對照表及損益計算書ヲ作成シ定款ト共ニ之ヲ各事務所ニ備置クコトヲ要ス
出資者及債權者ハ業務時間内何時ニテモ前項ニ掲グル書類ノ閱覽ヲ求ムルコトヲ得

第七章 監督

第四十七條 恩給金庫ハ内閣總理大臣及大藏大臣之ヲ監督ス

第四十八條 恩給金庫ハ主務大臣ノ認可ヲ受ケタルニ非ザレバ剩餘金ノ處分ヲ爲スコトヲ得ズ
第四十九條 恩給金庫ハ每事業年度ノ初ニ於テ貸付利率ノ最高限度其ノ他貸付ニ關スル條件ヲ定メ主務大臣ノ認可ヲ受クベシ之ヲ變更セントスルトキ亦同ジ

第五十條 主務大臣ハ恩給金庫ニ對シ業務及財産ノ狀況ニ關シ報告ヲ爲サシメ、検査ヲ爲シ其ノ他監督上必要ナル命令ヲ發シ又ハ處分ヲ爲スコトヲ得

第五十一條 主務大臣ハ特ニ恩給金庫監理官ヲ置キ恩給金庫ノ業務ヲ監視セシム

第五十二條 恩給金庫監理官ハ何時ニテモ恩給金庫ノ業務及財産ノ狀況ヲ検査スルコトヲ得
恩給金庫監理官ハ必要アリト認ムルトキハ何時ニテモ恩給金庫ニ命ジ

テ業務及財産ノ狀況ヲ報告セシムルコトヲ得
恩給金庫監理官ハ恩給金庫ノ諸般ノ會議ニ出席シテ意見ヲ陳述スルコトヲ得

第五十三條 役員ガ法令、定款若ハ主務大臣ノ命令ニ違反シ又ハ公益ヲ害スル行爲ヲ爲シタルトキハ主務大臣ハ之ヲ解任スルコトヲ得

第八章 罰則

第五十四條 左ノ場合ニ於テハ恩給金庫ノ理事長、理事又ハ監事ヲ百圓以上千圓以下ノ過料ニ處ス

一 本法ニ依リ主務大臣ノ認可ヲ受クベキ場合ニ於テ其ノ認可ヲ受ケザルトキ

二 本法ニ規定セザル業務ヲ營ミタルトキ

三 第二十二條ノ規定ニ違反シ業務上ノ餘裕金ヲ運用シタルトキ

四 第三十五條又ハ第三十七條第二項ノ規定ニ違反シ恩給債券ノ發行ヲ爲シ又ハ償還ヲ爲サザルトキ

五 主務大臣ノ監督上ノ命令又ハ處分ニ違反シタルトキ

六 第五十二條ノ規定ニ依リ恩給金庫監理官ノ検査ヲ拒ミ、妨ゲ若ハ忌避シ又ハ其ノ命ズル報告ヲ爲サザルトキ

第五十五條 左ノ場合ニ於テハ恩給金庫ノ理事長、理事又ハ監事ヲ十圓以上五百圓以下ノ過料ニ處ス

一 本法ニ基キテ發スル勅令ニ違反シ登記ヲ爲スコトヲ怠リ又ハ不正ノ登記ヲ爲シタルトキ

二 第四十六條ノ規定ニ違反シ書類ヲ備置カザルトキ、其ノ書類ニ記載スベキ事項ヲ記載セズ若ハ不正ノ記載ヲ爲シタルトキ又ハ正當ノ

事由ナクシテ其ノ閱覽ヲ拒ミタルトキ

第五十六條 第十二條ノ規定ニ違反シ恩給金庫又ハ之ニ類似スル名稱ヲ用ヒタル者ハ十圓以上五百圓以下ノ過料ニ處ス

第五十七條 削除

附則

第五十八條 本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

(昭和十三年勅令第三百五號ヲ以テ昭和十三年五月二日ヨリ施行)

第五十九條 主務大臣ハ設立委員ヲ命ジ恩給金庫ノ設立ニ關スル一切ノ事務ヲ處理セシム

第六十條 設立委員ハ定款ヲ作成シ主務大臣ノ認可ヲ受ケタル後出資者ヲ募集スベシ

第六十一條 設立委員ハ出資者ノ募集終リタルトキハ出資申込書ヲ主務大臣ニ提出シ設立ノ認可ヲ申請スベシ

前項ノ認可ヲ受ケタルトキハ設立委員ハ遲滞ナク出資第一回ノ拂込ヲ爲サシムルコトヲ要ス

第六十二條 出資第一回ノ拂込完了シタルトキハ出資者ノ總會ヲ召集スベシ

前項ノ總會終結シタルトキハ恩給金庫ハ之ニ因リテ成立ス此ノ場合ニ於テハ設立委員ハ遲滞ナク其ノ事務ヲ恩給金庫理事長ニ引繼グベシ

第六十三條 本法ニ規定スルモノノ外恩給金庫設立ニ關シ必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第六十四條 登録税法中第六條ノ二ヲ第六條ノ三トシ第六條ノ次ニ左ノ

一條ヲ加フ

第六條ノ二 恩給金庫カ恩給債券ニ付登記ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登録税ヲ納ムヘシ

一 恩給債券又ハ其ノ第二回以後ノ拂込
毎回拂込金額 千分ノ二

二 登記事項ノ變更、消滅又ハ廢止
每一件 金十圓

從タル事務所ノ所在地ニ於テ前項各號ノ登記ヲ受クルトキハ每一件
金二圓ノ登録税ヲ納ムヘシ

第六十五條 登録税法第十九條第七號中「産業組合」ノ上ニ「恩給金庫」ヲ、「産業組合法」ノ上ニ「恩給金庫法」ヲ加フ

第六十六條 印紙税法第五條中第五號ノ次ニ左ノ一號ヲ加フ

五ノ二 恩給金庫ノ發スル出資證券又ハ貸付業務ニ關スル證書帳簿

附則 (昭和十五年法律第五十九號)

●恩給金庫法施行令

昭和十三年六月二十九日
勅令第四百四十三號

朕恩給金庫法施行令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム(總理、遞信、大藏大臣副署)

恩給金庫法施行令

第一章 出資證券

第一條 恩給金庫ノ出資證券ニハ左ノ事項及番號ヲ記載シ理事長之ニ記

恩給金庫法 恩給金庫法施行令

名捺印スベシ

一 恩給金庫ノ名稱

二 恩給金庫成立ノ年月日

三 資本金額

四 出資一口ノ金額

五 出資一口ニ付拂込ミタル金額

第二回以後ノ出資拂込ヲ爲サシメタルトキハ拂込アル毎ニ其ノ金額ヲ出資證券ニ記載スルコトヲ要ス

第二條 出資證券ハ記名式トス

第三條 出資者ニ持分ノ移轉ハ取得者ノ氏名及住所ヲ出資者原簿ニ記載シ且其ノ氏名ヲ出資證券ニ記載スルニ非ザレバ之ヲ以テ恩給金庫其ノ

他ノ第三者ニ對抗スルコトヲ得ズ

第四條 恩給金庫ハ出資者原簿ヲ主タル事務所ニ備置クコトヲ要ス

前項ノ原簿ニハ左ノ事項ヲ記載スベシ

一 出資者ノ氏名及住所

二 各出資者ノ出資口數及出資證券ノ番號

三 出資各口ニ付拂込ミタル金額及拂込ノ年月日

四 各出資證券ノ取得ノ年月日

第二章 恩給債券

第五條 恩給金庫ハ前ニ發行シタル恩給債券ノ總額ノ拂込前ト雖モ更ニ

恩給債券ヲ發行スルコトヲ得

第六條 恩給債券ノ募集ニ應ゼントスル者ハ恩給債券申込證二通ニ其ノ

引受クベキ恩給債券ノ數及住所ヲ記載シ之ニ記名捺印スベシ

恩給債券申込證ハ理事長之ヲ作成シ之ニ左ノ事項ヲ記載スベシ

- 一 恩給金庫ノ名稱
 - 二 恩給債券ノ總額
 - 三 各恩給債券ノ金額
 - 四 恩給債券ノ利率
 - 五 恩給債券償還ノ方法及期限
 - 六 利息支拂ノ方法及期限
 - 七 數同ニ分チテ恩給債券ノ拂込ヲ爲サシムルトキハ其ノ拂込ノ金額及時期
 - 八 恩給債券發行ノ價額又ハ其ノ最低價額
 - 九 恩給金庫ノ資本金額及拂込資本金額
 - 十 最終ノ貸借對照表ニ依ル恩給金庫ノ貸付金及所有有價證券ノ現在高
 - 十一 舊恩給債券借換ノ爲恩給金庫法第三十五條ノ制限ニ依ラズ恩給債券ヲ發行スルトキハ其ノ旨
 - 十二 前ニ恩給債券ヲ發行シタルトキハ其ノ償還ヲ了ヘザル總額
- 恩給債券發行ノ最低價額ヲ定メタル場合ニ於テハ應募者ハ恩給債券申込證ニ應募價額ヲ記載スベシ
- 第七條 前條ノ規定ハ契約ニ依リ恩給債券ノ總額ヲ引受クル場合ニハ之ヲ適用セズ恩給債券募集ノ委託ヲ受ケタル者ガ自ら恩給債券ノ一部ヲ引受クル場合ニ於テ其ノ一部ニ付亦同ジ
 - 第八條 恩給債券ノ應募總額ガ恩給債券申込證ニ記載シタル恩給債券ノ總額ニ達セザルトキト雖モ恩給債券ヲ成立セシムル旨ヲ恩給債券申込

證ニ記載シタルトキハ其ノ應募總額ヲ以テ恩給債券ノ總額トス

- 第九條 恩給債券ノ募集ガ完了シタルトキハ理事長ハ遲滞ナク各恩給債券ニ付其ノ全額又ハ第一回ノ拂込ヲ爲サシムベシ
 - 第十條 恩給債券募集ノ委託ヲ受ケタル者ハ自己ノ名ヲ以テ恩給金庫ノ爲ニ第六條第二項及前條ニ定ムル行爲ヲ爲スコトヲ得
 - 第十一條 賣出ノ方法ニ依リ恩給債券ヲ發行セントスルトキハ理事長ハ左ノ事項ヲ公告スベシ
 - 一 賣出期間
 - 二 恩給債券賣出ノ價額
 - 三 第六條第二項第一號乃至第六號及第九號乃至第十二號ニ掲グル事項
 - 四 第十二條ニ規定スル事項
 - 第十二條 賣出期間内ニ賣上ゲタル恩給債券ノ總額ガ前條ノ規定ニ依リ公告シタル恩給債券ノ總額ニ達セザルトキハ其ノ賣上總額ヲ以テ恩給債券ノ總額トス
 - 第十三條 恩給債券ハ全額ノ拂込アリタル後ニ非ザレバ之ガ證券ノ發行ヲ爲スコトヲ得ズ
 - 第十四條 恩給債券ニハ第六條第二項第一號乃至第六號ニ掲グル事項及證券番號ヲ記載シ理事長之ニ記名捺印スベシ
 - 賣出ノ方法ニ依リ發行スル恩給債券ニハ第六條第二項第二號ニ掲グル事項ヲ記載スルトコトヲ要セス
 - 第十五條 理事長ハ主タル事務所ニ恩給債券原簿ヲ備置クベシ
- 恩給金庫ノ出資者及債權者ハ業務時間内何時ニテモ恩給債券原簿ノ閱

覽ヲ求ムルコトヲ得

第十六條 恩給債券原簿ニハ左ノ事項ヲ記載スベシ

- 一 恩給債券ノ數及番號
 - 二 恩給債券ノ證券發行ノ年月日
 - 三 第六條第二項第二號乃至第七號ニ掲グル事項
 - 四 各恩給債券ニ付拂込ミタル金額及拂込ノ年月日
- 恩給債券ヲ記名式ト爲シタルトキハ前項ニ掲グル事項ノ外其ノ恩給債券ノ所有者ノ氏名及住所並ニ取得ノ年月日ヲ恩給債券原簿ニ記載スベシ
- 第十七條 記名式恩給債券ノ移轉ハ取得者ノ氏名及住所ヲ恩給債券原簿ニ記載シ且其ノ氏名ヲ證券ニ記載スルニ非ザレバ之ヲ以テ恩給金庫其ノ他ノ第三者ニ對抗スルコトヲ得ズ
- 記名式恩給債券ヲ以テ質權ノ目的ト爲シタルトキハ質權者ノ氏名及住所ヲ恩給債券原簿ニ記載スルニ非ザレバ之ヲ以テ恩給金庫其ノ他ノ第三者ニ對抗スルコトヲ得ズ
- 第十八條 恩給債券應募者ニ對スル通知又ハ催告ハ恩給債券申込證ニ記載シタル其ノ者ノ住所ニ、其ノ者ガ別ニ其ノ住所ヲ恩給金庫ニ通知シタルトキハ其ノ住所ニ宛ツルヲ以テ足ル未ダ恩給債券ノ證券ノ發行ヲ爲スニ至ラザル場合ニ於テ恩給債券權利者ニ對スル通知又ハ催告ニ付亦同ジ
- 記名式恩給債券ノ所有者ニ對スル通知又ハ催告ハ恩給債券原簿ニ記載シタル其ノ者ノ住所ニ、其ノ者ガ別ニ其ノ住所ヲ恩給金庫ニ通知シタルトキハ其ノ住所ニ宛ツルヲ以テ足ル

恩給金庫法施行令

前二項ノ通知又ハ催告ハ通常其ノ到達スベカリシ時ニ到達シタルモノト看做ス

無記名式恩給債券ノ所有者ニ對スル通知又ハ催告ハ公告ノ方法ニ依ルコトヲ得

第三章 債權ノ確保及擔保ノ實行

- 第十八條ノ二 恩給金庫法第二十一條ノ規定ニ依リ恩給金庫ガ債務者ニ代リテ爲スコトヲ得ル行爲ハ左ニ掲グル行爲トス
 - 一 恩給ノ請求
 - 二 遺族ノ員數ノ増加ニ依ル加給額ノ改定ノ請求
 - 三 恩給法施行令第三十一ノ三第一項第一號但書又ハ同條第二項ノ規定ニ依ル加給ノ改定及他ノ法令(地方公共團體ノ條例ヲ含ム)ニ定ムル之ト同種ノ加給ノ改定ノ請求(擔保ニ供セラレタル扶助料ニ加給ヲ爲スコトヲ請求スル場合ニ限ル)
 - 四 恩給又ハ勳章年金(以下單ニ年金ト稱ス)ノ更正ニ關シ必要ナル行爲
 - 五 恩給受給權存否ノ調査上必要ナル書類ノ提出
 - 六 恩給證書又ハ裁定通知書ノ再交付ノ申請及年金證書ノ再下付ノ願出
 - 七 恩給又ハ年金ノ受給者ノ氏名變更ノ届出
- 第十九條 恩給金庫ガ恩給金庫法第二十四條ノ規定ニ依リ恩給又ハ年金ノ支拂ヲ求ムル場合ニ於テハ支給期日迄ニ左ノ事項ヲ記載シタル支拂請求書ヲ支給廳ニ提出スベシ
 - 一 證書ノ記號番號

二 給與金ノ種別

三 受給者ノ氏名

四 給與年額及毎期給與金額

第二十二條 恩給金庫ガ恩給金庫法第二十八條ノ規定ニ依リ再就職者ノ受
タベキ俸給中ヨリ貸付金額ノ辨濟ヲ受ケントスルトキハ左ノ事項ヲ記
載シタル請求書ヲ再就職者ノ俸給支給廳ニ提出スベシ

一 再就職者ノ官職、氏名及生年月日

二 俸給年額

三 恩給年額

四 恩給證書ノ記號番號

五 貸付金額及現存債權金額

六 恩給ノ支給金ヲ以テ辨濟ヲ受クベキ金額ノ月割額

七 俸給中ヨリ辨濟ヲ受ケントスル金額ノ總額

八 俸給中ヨリ辨濟ヲ受ケントスル金額ノ月額

前項第八號ノ金額ハ再就職者ノ受クベキ俸給月額ノ十分ノ三ヲ超ユル
コトヲ得ズ

第二十一條 俸給支給廳前條第一項ノ請求ヲ受ケタルトキハ之ヲ再就職
者ニ通知シ請求アリタル月ノ翌月ヨリ俸給支給ノ際前條第一項第八號
ノ金額ヲ恩給金庫ニ支拂フベシ

第二十二條 再就職者ガ債務ノ完済前退官退職シ若ハ俸給支給廳ヲ異
スル官職ニ轉ジタルトキ又ハ其ノ俸給額ニ異動ヲ生ジタルトキハ俸給
支給廳ハ遲滞ナク其ノ旨ヲ恩給金庫ニ通知スベシ

第二十三條 恩給ノ裁定廳又ハ賞勳局ハ恩給金庫法第三十條又ハ第三十

二條ノ規定ニ依リ恩給金庫ヨリ申告ヲ受ケタル件ニ付恩給ヲ受クルノ
權利又ハ年金ヲ受クルノ資格ニ消滅、停止其ノ他ノ變動アリタルトキ
ハ遲滞ナク之ヲ恩給金庫ニ通知スベシ

第二十四條 恩給金庫ガ恩給金庫法第三十條又ハ第三十二條ノ規定ニ依
ル申告ヲ爲シタル後債權額ノ異動(恩給又ハ年金ノ支拂ニ因ル異動ヲ
除ク)アリタルトキ又ハ恩給ヲ受クルノ權利若ハ年金ヲ受クルノ資格
ノ消滅アリタルコト若ハ受給者ノ氏名ノ變更アリタルコトヲ知りタル
トキハ遲滞ナク恩給ノ裁定廳又ハ賞勳局及支給廳ニ其ノ旨ヲ申告スベ
シ

第四章 登記

第二十五條 恩給金庫ハ其ノ成立ノ日ヨリ二週間内ニ主タル事務所ノ所
在地ニ於テ設立ノ登記ヲ爲スコトヲ要ス

設立ノ登記ニハ左ノ事項ヲ掲グルコトヲ要ス

一 目的

二 名稱

三 事務所

四 成立ノ年月日

五 資本金額

六 出資一口ノ金額

七 出資一口ニ付拂込ミタル金額

八 理事長、理事及監事ノ氏名及住所

九 公告ノ方法

恩給金庫ハ設立ノ登記ヲ爲シタル後一週間内ニ從タル事務所ノ所在地

ニ於テ前項ニ掲グル事項ヲ登記スルコトヲ要ス

第二十六條 恩給金庫ノ成立後從タル事務所ヲ設ケタルトキハ主タル事
務所ノ所在地ニ於テハ二週間内ニ從タル事務所ヲ設ケタルコトヲ登記
シ其ノ從タル事務所ノ所在地ニ於テハ三週間内ニ前條第二項ニ掲グル
事項ヲ登記シ他ノ從タル事務所ノ所在地ニ於テハ同期間内ニ其ノ從タ
ル事務所ヲ設ケタルコトヲ登記スルコトヲ要ス

主タル事務所又ハ從タル事務所ノ所在地ヲ管轄スル登記所ノ管轄區域
内ニ於テ新ニ從タル事務所ヲ設ケタルトキハ其ノ從タル事務所ヲ設ケ
タルコトヲ登記スルヲ以テ足ル

第二十七條 恩給金庫ガ主タル事務所ヲ移轉シタルトキハ二週間内ニ移
轉ノ登記ヲ爲スコトヲ要ス

恩給金庫ガ從タル事務所ヲ移轉シタルトキハ舊所在地ニ於テハ三週間
内ニ移轉ノ登記ヲ爲シ新所在地ニ於テハ四週間内ニ第二十五條第二項
ニ掲グル事項ヲ登記スルコトヲ要ス但シ同一ノ登記所ノ管轄區域内ニ
於テ從タル事務所ヲ移轉シタルトキハ其ノ移轉ノ登記ヲ爲スヲ以テ足
ル

第二十八條 第二十五條第二項ニ掲グル事項中ニ變更ヲ生ジタルトキハ
主タル事務所ノ所在地ニ於テハ二週間、從タル事務所ノ所在地ニ於テ
ハ三週間内ニ變更ノ登記ヲ爲スコトヲ要ス

第二十九條 恩給債券ヲ發行シタル場合ニ於テ第九條ノ拂込アリタルト
キ又ハ第十一條ノ賣出期間満了シタルトキハ主タル事務所ノ所在地ニ
於テハ二週間、從タル事務所ノ所在地ニ於テハ三週間内ニ左ノ事項ヲ
登記スルコトヲ要ス

恩給金庫法施行令

一 第六條第二項第二號乃至第六號ニ掲グル事項

二 各恩給債券ニ付拂込ミタル金額

前條ノ規定ハ前項ノ登記ニ付之ヲ準用ス

第三十條 登記スベキ事項ニシテ主務大臣ノ認可ヲ要スルモノハ其ノ認
可書ノ到達シタル時ヨリ登記ノ期間ヲ起算ス

第三十一條 登記シタル事項ハ裁判所ニ於テ遲滞ナク之ヲ公告スルコト
ヲ要ス

第三十二條 恩給金庫ノ登記ニ付テハ其ノ事務所所在地ノ區裁判所ヲ以
テ管轄登記所トス

第三十三條 設立ノ登記ハ理事長、理事及監事ノ全員ノ申請ニ因リテ之
ヲ爲ス

前項ノ場合ヲ除クノ外本令ニ依ル登記ハ理事長ノ申請ニ因リテ之ヲ爲
ス

第三十四條 設立登記ノ申請書ニハ定款、恩給金庫法第六十二條第一項
ノ出資者總會ノ決議録、出資ノ引受ヲ證スル書面、出資ノ第一回ノ拂
込アリタルコトヲ證スル書面並ニ理事長、理事及監事ノ資格ヲ證スル
書面ヲ添付スルコトヲ要ス

事務所ノ新設又ハ事務所ノ移轉其ノ他第二十五條第二項ニ掲グル事項
ノ變更ノ登記ノ申請書ニハ事務所ノ新設又ハ登記事項ノ變更ヲ證スル
書面ヲ添付スルコトヲ要ス

第三十五條 恩給債券ノ登記ノ申請書ニハ最終ノ貸借對照表並ニ恩給債
券ノ引受ヲ證スル書面、恩給債券申込證及各恩給債券ニ付第九條ノ拂

込アリタルコトヲ證スル書面又ハ賣出期間内ニ於テ賣上ゲタル恩給債
券ノ總額ヲ證スル書面ヲ添付スルコトヲ要ス
前條第二項ノ規定ハ恩給債券ニ關スル登記事項ノ變更ノ登記ニ付之ヲ
準用ス

第三十六條 非訟事件手續法第四百二十二條乃至第五百一十一條ノ六及第百
五十四條乃至第五百七十七條ノ規定ハ本令ニ依ル登記ニ付之ヲ準用ス

第五章 外地ニ於ケル課税

第三十七條 朝鮮、臺灣、關東州、樺太及南洋群島ニ於テハ恩給金庫ニ
ハ各當該地ノ法令ニ依ル所得税、營業收益税及營業税ヲ課セズ

第三十八條 朝鮮ニ於ケル道、府、廳、市、縣、市、街庄、關
東州ニ於ケル地方費、市、會、樺太ニ於ケル市町村及南洋群島ニ於ケ
ル地方費ハ恩給金庫ノ事業ニ對シテハ地方税ヲ課スルコトヲ得ズ但シ
特別ノ事情ニ基キ朝鮮ニ在リテハ朝鮮總督、臺灣ニ在リテハ臺灣總
督、關東州ニ在リテハ滿洲國駐劄特命全權大使、樺太ニ在リテハ樺太
廳長官、南洋群島ニ在リテハ南洋廳長官ノ認可ヲ受ケタル場合ハ此ノ
限ニ在ラズ

第三十九條 朝鮮所得税令、朝鮮資本利子税令、臺灣所得税令、臺灣資
本利子税令、關東州所得税令、樺太所得税令、樺太資本利子税令及南
洋群島所得税令中國債以外ノ公債ニ關スル規定ハ恩給債券ニ之ヲ準用
ス

附則 (昭和十三年勅令第六六三號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

附則 (昭和十五年勅令第七六六號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●恩給金庫法施行規則

昭和十三年七月七日

閣令第一號

大藏省令第一號

改正 昭和十五年第一號

恩給金庫法施行規則左ノ通定ム

恩給金庫法施行規則

第一條 恩給金庫ガ新ニ從タル事務所ヲ設置セントスルトキハ左ノ事項
ヲ具シ認可ヲ申請スベシ

一 設置ヲ必要トスル理由

二 設置ノ場所

三 取扱フベキ業務ノ範圍

從タル事務所ヲ廢止シ又ハ其ノ業務ノ範圍ヲ變更セントスルトキハ豫
メ其ノ事由ヲ具シ認可ヲ申請スベシ

第二條 恩給金庫ガ官廳其ノ他ノ機關ニ其ノ業務ノ執行ニ關スル事務ノ
一部ノ取扱ヲ委託セントスルトキハ左ノ事項ヲ具シ認可ヲ申請スベシ

一 委託セントスル官廳其ノ他ノ機關ノ名稱及委託事務ヲ取扱フベキ
場所

二 委託セントスル事務所ノ範圍

第三條 恩給金庫ハ每事業年度ノ初ニ於テ左ノ事項ヲ記載シタル事業方
法書ヲ提出シテ之ガ認可ヲ申請スベシ

一 貸付ヲ受ケ得ル者ノ範圍

交付シタル旨ヲ債務者及支給應ニ通知スベシ

第七條 裁定應施行令第十八條ノ二第二號ノ規定ニ依ル請求ニ付改定ノ
裁定ヲ爲シタルトキハ其ノ旨及新證書ヲ恩給金庫ニ交付シタル旨ヲ債
務者及支給應ニ通知スベシ

裁定應施行令第十八條ノ二第三號ノ規定ニ依ル請求ニ付改定ノ裁定ヲ
爲シタルトキハ債務者ノ扶助料ノ新證書ハ之ヲ恩給金庫ニ、他ノ扶助
料ノ新證書ハ之ヲ當該扶助料權者ニ交付シ其ノ旨及裁定ノ要旨ヲ債務
者及支給應ニ通知スベシ

第八條 裁定應施行令第十八條ノ二第一號ノ規定ニ依ル請求ニ付却下ノ
裁定ヲ爲シタルトキハ其ノ旨ヲ債務者及恩給金庫ニ通知スルト共ニ其
ノ要旨ヲ關係應ニ通知スベシ

裁定應施行令第十八條ノ二第二號又ハ第三號ノ規定ニ依ル請求ニ付却
下ノ裁定ヲ爲シタルトキハ其ノ旨ヲ債務者及恩給金庫ニ通知スベシ

第九條 前三條ノ規定ハ恩給ノ請求又ハ加給額若ハ加給ノ改定ノ請求アリタル
後其ノ裁定前當該恩給ガ恩給金庫ニ擔保ニ供セラレタル場合ニ之ヲ準用ス

第十條 恩給金庫ガ施行令第十八條ノ二第四號ノ規定ニ依リ恩給又ハ年
金ノ更正ニ關シ必要ナル書類ヲ提出セントスルトキハ債務者ニ代リテ
提出スル旨ヲ明ニスベシ

第十一條 裁定應又ハ賞勳局ガ恩給金庫ニ擔保ニ供セラレタル恩給又
ハ年金ノ更正ヲ爲シタルトキハ其ノ旨及新證書ヲ恩給金庫ニ交付シタ
ル旨ヲ債務者及支給應ニ通知スベシ

第十二條 恩給金庫ガ施行令第十八條ノ二第五號ノ規定ニ依リ恩給受給
權存否ノ調査ニ必要ナル書類ヲ提出セントスルトキハ債務者ニ代リテ

恩給金庫法施行規則

第六條 裁定應施行令第十八條ノ二第一號ノ規定ニ依ル請求ニ付給與ノ
裁定ヲ爲シタルトキハ其ノ旨及恩給證書又ハ裁定通知書ヲ恩給金庫ニ

添付スベシ

前項ノ請求書ニハ債務者ガ之ヲ請求スル場合ニ於テ請求書ニ添付スル
ヲ要スル書類ノ外消費貸借契約及擔保權設定契約ノ内容ヲ明瞭ナラシ
ムル書類ヲ添付スベシ

第六條 恩給金庫ガ恩給金庫法施行令(以下單ニ施行令ト稱ス)第十八條
ノ二第一號乃至第三號ノ規定ニ依リ請求ヲ爲サントスルトキハ請求書
ニ債務者ニ代リテ請求スル旨ヲ記載スベシ

前項ノ請求書ニハ債務者ガ之ヲ請求スル場合ニ於テ請求書ニ添付スル
ヲ要スル書類ノ外消費貸借契約及擔保權設定契約ノ内容ヲ明瞭ナラシ
ムル書類ヲ添付スベシ

第六條 裁定應施行令第十八條ノ二第一號ノ規定ニ依ル請求ニ付給與ノ
裁定ヲ爲シタルトキハ其ノ旨及恩給證書又ハ裁定通知書ヲ恩給金庫ニ

添付スベシ
前項ノ請求書ニハ債務者ガ之ヲ請求スル場合ニ於テ請求書ニ添付スル
ヲ要スル書類ノ外消費貸借契約及擔保權設定契約ノ内容ヲ明瞭ナラシ
ムル書類ヲ添付スベシ

第六條 裁定應施行令第十八條ノ二第一號ノ規定ニ依ル請求ニ付給與ノ
裁定ヲ爲シタルトキハ其ノ旨及恩給證書又ハ裁定通知書ヲ恩給金庫ニ

添付スベシ

前項ノ請求書ニハ債務者ガ之ヲ請求スル場合ニ於テ請求書ニ添付スル
ヲ要スル書類ノ外消費貸借契約及擔保權設定契約ノ内容ヲ明瞭ナラシ
ムル書類ヲ添付スベシ

恩給金庫法施行規則

二 貸付金額ノ最高限度

三 貸付利率ノ最高限度

四 其ノ他貸付ニ關スル條件

五 追加貸付ニ關スル事項

六 寄託金ニ對スル利率及受託業務ノ手数料率

第四條 恩給金庫ガ恩給金庫法第二十條第二項ノ規定ニ依リ債權ヲ拋棄
セントスルトキハ左ノ事項ヲ具シ認可ヲ申請スベシ

一 債務者及其ノ相續人ノ氏名、住所及職業

二 擔保ニ供セラレタル恩給又ハ勳章年金(以下單ニ年金ト稱ス)ノ證
書ノ記號番號

三 恩給ヲ受クルノ權利又ハ年金ヲ受クルノ資格ノ消滅シタル原因及
其ノ年月日

四 現存スル債權ノ金額

五 貸付金ニ關スル精算書

六 債務者又ハ其ノ相續人ノ資産狀況

第五條 恩給金庫ガ恩給金庫法施行令(以下單ニ施行令ト稱ス)第十八條
ノ二第一號乃至第三號ノ規定ニ依リ請求ヲ爲サントスルトキハ請求書
ニ債務者ニ代リテ請求スル旨ヲ記載スベシ

前項ノ請求書ニハ債務者ガ之ヲ請求スル場合ニ於テ請求書ニ添付スル
ヲ要スル書類ノ外消費貸借契約及擔保權設定契約ノ内容ヲ明瞭ナラシ
ムル書類ヲ添付スベシ

第六條 裁定應施行令第十八條ノ二第一號ノ規定ニ依ル請求ニ付給與ノ
裁定ヲ爲シタルトキハ其ノ旨及恩給證書又ハ裁定通知書ヲ恩給金庫ニ

添付スベシ

前項ノ請求書ニハ債務者ガ之ヲ請求スル場合ニ於テ請求書ニ添付スル
ヲ要スル書類ノ外消費貸借契約及擔保權設定契約ノ内容ヲ明瞭ナラシ
ムル書類ヲ添付スベシ

提出スル旨ヲ明ニスベシ

第十三條 恩給金庫ガ施行令第十八條ノ二第六號ノ規定ニ依リ恩給證書又ハ裁定通知書ノ再交付ヲ申請セントスルトキハ申請書ニ債務者ニ代リテ申請スル旨ヲ記載スベシ

前項ノ申請書ニハ債務者ガ之ヲ申請スル場合ニ於テ申請書ニ添付スルヲ要スル書類ノ外消費貸借契約及擔保權設定契約ノ内容ヲ明瞭ナラシムル書類ヲ添付スベシ

裁定應恩給證書又ハ裁定通知書ノ再交付ヲ爲シタルトキハ其ノ旨ヲ債務者及支給應ニ通知スベシ

第十四條 恩給金庫ガ施行令第十八條ノ二第六號ノ規定ニ依リ年金證書ノ再下付ヲ願出デントスルトキハ債務者ニ代リテ願出ツル旨ヲ明ニスベシ

前項ノ願出ヲ爲ス場合ニ於テハ消費貸借契約及擔保權設定契約ノ内容ヲ明瞭ナラシムル書類ヲ提出スベシ

第十五條 恩給金庫ガ施行令第十八條ノ二第七號ノ規定ニ依リ恩給受給者ノ氏名變更ヲ届出デントスルトキハ届書ニ債務者ニ代リテ届出ツル旨ヲ記載スベシ

前項ノ届出アリタルトキハ裁定應ハ恩給證書ニ改氏名ノ事實ヲ記載シタル上之ヲ恩給金庫ニ返付シ債務者及支給應ニ其ノ旨ヲ通知スベシ

第十六條 恩給金庫ガ施行令第十八條ノ二第七號ノ規定ニ依リ年金受給者ノ氏名變更ヲ届出デントスルトキハ届書ニ債務者ニ代リテ届出ツル旨ヲ記載スベシ

前項ノ届出アリタルトキハ貯金局長ハ年金證書ノ裏面ニ改氏名ノ事實ヲ記載スベシ

ヲ記載シ署名捺印ノ上之ヲ恩給金庫ニ下付シ其ノ旨ヲ債務者及實働局ニ通知スベシ

第十七條 恩給金庫ガ恩給金庫法第二十二條ノ規定ニ依リ業務上ノ餘裕金ヲ以テ國債及地方債以外ノ有價證券ヲ取得セントスルトキハ其ノ有價證券ノ種類、名稱、額面金額、數量及時價額ヲ記載シテ認可ヲ申請スベシ

第十八條 恩給金庫ガ恩給金庫法第四十八條ノ規定ニ依リ剩餘金ノ處分ノ認可ヲ受ケントスルトキハ左ノ書類ヲ添付シテ之ヲ申請スベシ

- 一 財産目録
 - 二 貸借對照表
 - 三 損益計算書
 - 四 業務報告書
 - 五 剩餘金處分案
 - 六 評議員會ノ答申書ノ寫
- 恩給金庫ガ恩給金庫法第四十五條ノ規定ニ依リ政府ノ出資ニ對シ剩餘金ノ配當ヲ爲サズ又ハ配當ヲ減額セントスルトキハ其ノ理由ヲ具シ前項ノ申請ト同時ニ之ガ認可ヲ申請スベシ
- 第十九條 左ノ場合ニ於テハ恩給金庫ハ遲滞ナク之ヲ届出ツベシ
- 一 業務ノ執行ノ他ニ關スル規程ヲ定メ又ハ之ヲ改廢シタルトキ
 - 二 第二條及第三條各號ニ掲グル事項ニ變動アリタルトキ
 - 三 事務所ヲ移轉シタルトキ
 - 四 出張所ヲ設置、移轉又ハ廢止シタルトキ
 - 五 施行令ニ依リ登記ヲ爲シタルトキ

第二十條 本令ニ依リ申請又ハ届出(第十三條乃至第十六條ノ規定スル場合ヲ除ク)ハ内閣總理大臣及大藏大臣ニ之ヲ爲スベシ

附則 (昭和十五年閣令第一號) 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十三年勅令第三百六號(恩給金庫ノ設立ニ關スル件)

昭和十三年四月三十日 勅令第三百六號

朕恩給金庫ノ設立ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム(總理、大藏大臣副署)

第一條 恩給金庫ニ出資ノ申込ヲ爲サントスル者ハ出資申込書ニ通ニ申込者ノ氏名又ハ名稱及住所並ニ其ノ引受ケベキ口數ヲ記載シ申込者又ハ其ノ代表者之ニ記名捺印シ設立委員ニ提出スベシ

- 一 定款認可ノ年月日
- 二 目的
- 三 主タル事務所ノ所在地
- 四 資本金額
- 五 出資一口ノ金額及其ノ拂込ノ方法
- 六 申込ミ得ベキ最高出資口數
- 七 公告ノ方法

恩給金庫法施行規則 昭和十三年勅令第三百六號

第二條 出資ノ申込ニ對スル割當ニ付テハ設立委員ハ内閣總理大臣及大藏大臣ノ認可ヲ受ケベシ

第三條 出資ノ引受ヲ爲シタル者ガ出資ノ第一回ノ拂込ヲ爲サザルトキハ設立委員ハ一定ノ期間内ニ其ノ拂込ヲ爲スベキ旨及其ノ期間内ニ之ヲ爲サザルトキハ其ノ權利ヲ失フベキ旨ヲ出資ノ引受ヲ爲シタル者ニ通知スルコトヲ得但シ其ノ期間ハ二週間ヲ下ルコトヲ得ズ

第四條 出資ノ第一回ノ拂込アリタルトキハ設立委員ハ遲滞ナク各出資者ノ出資口數、拂込ミタル金額及其ノ拂込ノ年月日ヲ記載シタル書面並ニ之ニ關スル證據書類ヲ提出シ内閣總理大臣及大藏大臣ノ検査ヲ受ケベシ

第五條 前條ノ検査終リタルトキハ設立委員ハ遲滞ナク出資者ノ總會ヲ召集スベシ

第六條 總會ヲ召集スルニハ少クトモ二週間前ニ會議ノ目的タル事項、日時及場所ヲ各出資者ニ通知スベシ

第七條 設立委員ハ恩給金庫ノ設立ニ關スル事項ヲ總會ニ報告スベシ

第八條 總會ハ出資者ノ半數以上出席スルニ非ザレバ之ヲ開クコトヲ得ズ

總會ニ於ケル議決ハ出席者ノ議決權ノ過半數ヲ以テ之ヲ爲ス

第十條 出資者ハ總會ニ於テ代理人ヲ以テ議決權ヲ行フコトヲ得但シ出資者ニ非ザレバ代理人タルコトヲ得ズ
代理人ハ代理權ヲ證スル書面ヲ設立委員ニ差出スベシ
第一項ノ規定ニ依リ議決權ヲ行フ者ハ之ヲ出席者ト看做ス
第十一條 總會終結シタルトキハ設立委員ハ遲滞ナク其ノ旨ヲ内閣總理大臣及大藏大臣ニ届出ツベシ
第十二條 恩給金庫理事長設立委員ヨリ其ノ事務ノ引繼ヲ受ケタルトキハ遲滞ナク其ノ旨ヲ内閣總理大臣及大藏大臣ニ届出ツベシ
附則
本令ハ恩給金庫法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十八年九月十五日印
昭和十八年九月十七日發行

内閣恩給局 編纂
内閣印刷局 印刷發行

販賣所 内閣印刷局發行課
東京都麴町區大手町
電話丸ノ内(四)三一一三
振替東京 一九〇〇〇
全國各地官報販賣所
全國各地主要書店
定價三十五錢

781
333

官廳編纂圖書抄

法令全書(月刊)	送料 定價 不定 〇・八〇	日本諸學(第三號)	送料 定價 〇・二二
官廳刊行圖書月報	送料 定價 〇・四〇	日本諸學講演集第七輯(法學篇)	送料 定價 〇・二〇
勞働統計月報	送料 定價 〇・一七	宗教關係法規集	送料 定價 一・八〇
企畫(月刊)	送料 定價 〇・三〇	日本諸學研究報告第十七篇(歷史學)	送料 定價 一・一五
國家總動員法令集(第八回迄加除濟)	送料 定價 二・五〇	同 第十八篇(教育學)	送料 定價 一・七〇
同 第十二回加除錄	送料 定價 〇・二七	同 特輯第五篇(教育學)	送料 定價 一・二二
同 第十三回加除錄	送料 定價 〇・二二	同 特輯第六篇(國語國文學)	送料 定價 一・六〇
神武天皇御記謹解	送料 定價 〇・三〇	國史概説(普及版)	送料 定價 二・〇〇
明治天皇の御敬神	送料 定價 〇・二二	納稅國體制度の解説	送料 定價 一・一五
臣民の道	送料 定價 〇・二〇	國體の本義解説叢書(日本の佛教)	送料 定價 〇・二〇
國民道德大意	送料 定價 〇・二〇	大東亞戦争とわれら	送料 定價 〇・二〇
國體の本義	送料 定價 二・三五	人口問題研究(月刊)	送料 定價 〇・五〇

行發局刷印閣内



Small vertical text on the left edge, possibly a library or archival label.

35